

保育付き講座

子育て中の女性のための講座



わたしの声を発見する 母親たちと共に行う表現活動の映像作品の上映とトーク

現代における子育ての孤立と向き合い、母親が自分の「声」に耳を傾け表現するプロセスから生まれた映像作品を上映します。

場ひばりが丘公民館

対子育て・子ども支援に関わる女性
定18人(申込多数の場合抽選・保育利用
者優先)

保6か月以上就学前の乳幼児12人(1歳
未満は3人程度)

■保育おやつ麦茶代180円

申3月3日(火)17時までに電話か申込

回	月日	内容	講師
☆	3/8(日)	(10時~11時半) ★保育説明会・オリエンテーション (保育利用者は必ず出席)	保育員・担当職員
①	3/15(日)	(10時~12時) 母親たちと共に行う表現活動の 映像作品上映とトーク 『Dismantling Motherhood (母性再 考)』 (監督:坂本夏海、38分、2024年) 『Singing Together in a Museum 公共 空間とケアする身体』 (監督:坂本夏海、12分、2025年)	坂本夏海(アーティスト) ※②3/22はオンライン登壇 齋藤梨津子(早稲田大学文化構想 学部助手)  
②	3/22(日)	(10時~11時半) 「ケアする人のケアはどうする?~声 に出会うために必要なこと」 (11時半~12時) 保育報告会	坂本さん 齋藤さん (Photo: Alan Dimmick) 保育員・担当職員

フォームでひばりが丘公民館へ(定員に満たない場合、保育を利用しない方は申込順で3月12日(木)17時まで申込可)



保育付き

谷戸

保育付き講座受講者の 絵本の展示会

保育付き講座で作成した絵本をロビーで展示します。講師のアドバイスを受けながら、本気で作った作品を是非ご覧ください。

講座報告 ひばりが丘公民館主催

子育て中の人のための講座

「子どもの声の聴き方・伝え方のヒント」(全4回)

令和7年10月25日(土)~11月30日(日)10時~12時

保育付き・オンライン併用で開催/講座延べ55人、保育延べ30人が参加

とができました。

参加者からは「子どもも親も肯定してもらえてよかった」「子どもが起こす行動には理由があり、行動そのものよりもなぜそうなったかを考えることが重要」「アドラー心理学に通じる内容がより脳科学的に解釈できた」「今の社会は子どもも真ん中と言いつつ経済が中心、という言葉に共感した」「この春から公民館の講座に参加するようになり、自分と向き合うことで家族や周りの人と関わりやすくなつたことを実感している」などの感想をいただきました。全4回を通して、多様な価値観と視点、様々な立場からの視座があることを共に学び、子育ての「正解はひとつではない」と、答えは子どものものにあると気づくことができた講座でした。



公民館の保育室をご存じですか?ぜひご利用ください♪

公民館保育室を親子で見学・体験!

保育付き主催講座やサークル活動に親が参加している間、お子さんが2時間をお過ごす公民館保育室ってどんなところでしょう?まずは親子で見学・体験してみませんか。

対市内在住の6か月以上就学前の乳幼児とその保護者

定各8組(申込順)

申電話で希望する公民館へ(日程は下記のとおり)

時10時~11時

※詳細については各館へお問い合わせください。

ひばりが丘公民館 2月27日金
柳沢公民館 3月4日水



保育付き講座の受講を希望する方へ

- 保育付き講座に初めて参加する方を優先します。
- 同時に複数の保育を利用することはできません。
- 説明会には必ず参加してください。
- 保育の利用は市内在住者に限ります。
- 保育対象は6か月以上就学前の乳幼児12人(1歳未満は3人程度)

公民館保育室を利用して 親子で癒され 成長できました!

田無公民館保育付き講座参加者の声

- 娘と二人での生活が不安で、逃げるように申し込んだ保育付き講座で本当に救われました。
- 初めて公民館の保育室を利用して、最初の不安は、預けて良かったなあという気持ちに変化しました。
- 公民館保育室での些細なことも、子どもにとっては大きな経験だということが一番の学びでした。
- 公民館保育室で年上の子に優しく接していただき、大きい子の様子が子どもの学びになっていました。
- 一人の時間が欲しいと願うのはわがままかも?と思いつつ、保育付き講座に参加しましたが、親も子も成長できました。
- ふだん他のお子さんと遊ぶことはほとんどないのですが、公民館保育室では他のお子さんたちとの関わり合いが見られて微笑ましく、たくさんの刺激を受けました。

保育員専門研修報告

令和7年10月9日(木)10時~12時

講師:富樫京子さん(一般社団法人「ぽろんのいえ」代表理事、臨床発達心理士SV.)

長年療育機関に従事し、発達の専門家としてたくさんの子どもたちと関わり保護者に寄り添われている富樫京子さんを講師にお招きし、専門研修を実施しました。参加した22人の保育員と職員は「肯定的な質問のワーク」「視線の合わないお子さんを想定したワーク」「子どもと大人の力関係を感じるワーク」等を体験し、「発達理論」に裏打ちされた講師の豊富な実践から多くの気づきをいただきました。また「咀嚼が弱いお子さんへのおやつの提供」「保育室でのお子さんの様子の伝え方」「年齢差のある子ども同士への対応」等、公民館保育室の課題をグループで話し合い、講師からフィードバックをいただきました。

